

目標の柱	3	誰もが健やかで安心して生活できる環境づくり
基本目標(政策)	3-2	健康寿命の延伸を支援します
基本計画(施策)	3-2-2	・自主的な健康づくりの推進

	課	係
主管課・係	健康福祉課	健康増進係
	健康福祉課	介護保険係
関係課・係		

【施策の目的と取組・現状分析】

<p>1 施策の目的(対象・意図)は何ですか？ ※対象(誰が、何が、意図(どのようになることを目指すのか)を対象ごとに記載してください。</p>	<p>①町民が「自分の健康は自分で守る」という健康意識を持ち、健康な老年期(要介護状態でない)を迎えている。</p>																																								
<p>2 「目指すべき状態」になるための成果目標は何ですか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」を実現するために目標とする成果は何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <p>①介護認定率の上昇抑制。</p>																																								
<p>3 成果指標の状況(☆は追加した指標、※は変更した指標)</p>	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th>令和元年度</th> <th colspan="2">令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> <tr> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 介護認定率</td> <td>%</td> <td>19.6</td> <td>20.0</td> <td>19.8</td> <td>20.0</td> <td>20.0</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		単位	令和元年度	令和2年度		令和3年度	令和4年度	実績値	目標値	実績値	目標値	目標値	A 介護認定率	%	19.6	20.0	19.8	20.0	20.0	B							C							D						
	単位			令和元年度	令和2年度		令和3年度	令和4年度																																	
		実績値	目標値	実績値	目標値	目標値																																			
A 介護認定率	%	19.6	20.0	19.8	20.0	20.0																																			
B																																									
C																																									
D																																									
<p>4 成果指標の実績値は目標値に対してどうでしたか？</p>	<p>5 令和3年度の目標値達成の見込みと方向付け</p>																																								
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>▼その理由として考えられること</th> <th>見込み</th> <th>▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A ③ ほぼ目標値どおり</td> <td>介護予防の取組等によって認定者数を抑えられている。</td> <td>③ 取組改善で達成可能</td> <td>保健指導や介護予防運動等を取組むことにより、認定率の上昇を抑えると考えます。</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方	A ③ ほぼ目標値どおり	介護予防の取組等によって認定者数を抑えられている。	③ 取組改善で達成可能	保健指導や介護予防運動等を取組むことにより、認定率の上昇を抑えると考えます。	B				C				D																								
評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方																																						
A ③ ほぼ目標値どおり	介護予防の取組等によって認定者数を抑えられている。	③ 取組改善で達成可能	保健指導や介護予防運動等を取組むことにより、認定率の上昇を抑えると考えます。																																						
B																																									
C																																									
D																																									
<p>6 施策の目的に対して、今まで実施してきたことはありますか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診、健康診査の実施。 ・健診結果について、必要に応じて訪問指導を実施し、健康に対する意識改革、疾病重症化予防を図った。 ・介護予防ボランティアの育成を行い、介護予防体操の介護予防体操の普及を図った。 																																								
<p>7 町民等の外部意見を聴取する仕組みと反映状況を記載してください。</p>	<p style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無</p> <p>実施会場では介護予防に関する関心が非常に高まっている。</p>																																								

【施策の振り返り】

<p>8 「2 成果目標」に対する有効性(成果が上がった点・問題点)</p>	<p>《成果》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健診の重要性が認識され、健診受診率は一定を保っている。 ・健康診査の結果について継続的に指導することにより、生活習慣が改善された。 ・介護予防ボランティアの育成により、各地区において定期的に介護予防体操教室が開催された。 <p>《課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教室参加者は高齢者がほとんどで、それ以前の年齢に対するアプローチの場が少ない。また、参加者は毎回同じ人が多い。 ・地区によっては集会所において主体的な教室を運営することが困難な箇所が見受けられる。
<p>9 本施策の類似性</p>	<p style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無</p>
<p>10 本施策の効率性</p>	<p>町民が特定健診等により健康管理に対する理解を深め、自主的に健康の保持増進を図り、より健康的な生活を送れるよう介護予防教室、健診後の訪問指導を実施できる。</p>

【結論として・・・(施策の振り返りも踏まえて)】

<p>11 自己評価や外部意見を踏まえた施策全体の今後の方向性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・若い世代への予防的アプローチの場を増やす：妊婦や乳幼児健診の保護者や働き世代への早期に生活習慣病等の予防意識を高める働きを行う。 ・介護予防ボランティア育成：介護予防ボランティアの育成を行い、介護予防体操の普及を図る。 ・健康ポイント事業の導入：健康づくりに対する普及啓発のため、福島県で実施している健康ポイント事業に参加。
-------------------------------------	---

12 施策を構成する事務事業

番号	事務事業名 (令和3年度新規事業に★)	所管課 担当係	事業の目的、概要、成果、問題、問題に対する対策を簡潔に記載してください。(2行以内)			
			事業費(千円)			
			令和元年度決算額	令和2年度決算額	令和3年度予算額	令和4年度予算額
01	介護予防事業	健康福祉課	目的	地域の高齢者等の運動機能向上をもって介護予防を図る。		
			概要	住民が主体の運動を中心とした定期的な集いの場の普及。		
			成果	介護予防ボランティアの養成や地区説明会等によりモデル地区としての取組が見られた。		
		介護保険係	問題	モデル地区での継続と新規取組地区の拡大、介護予防ボランティアの育成。		
			対策	①継続 モデル地区として活動を開始した地区が継続できるようサポートの充実、新しい地区への普及啓発に努める。		
			事業費	250	234	328
02	健康交流センター 管理運営費	健康福祉課	目的	町民の福祉向上と健康増進を図る。		
			概要	南会津町健康交流センターの管理運営費。 ※指定管理施設		
			成果	天候に左右されず、町民の健康増進に寄与している。		
		社会福祉係	問題	老朽化に伴う施設修繕が必要となって来ている。		
			対策	①継続 計画的に修繕を行い、適切な管理に努める。		
			事業費	1,739	1,033	2,076
03			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
04			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
05			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
06			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
07			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
08			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
事業費の合計(千円)			1,989	1,267	2,404	2,300